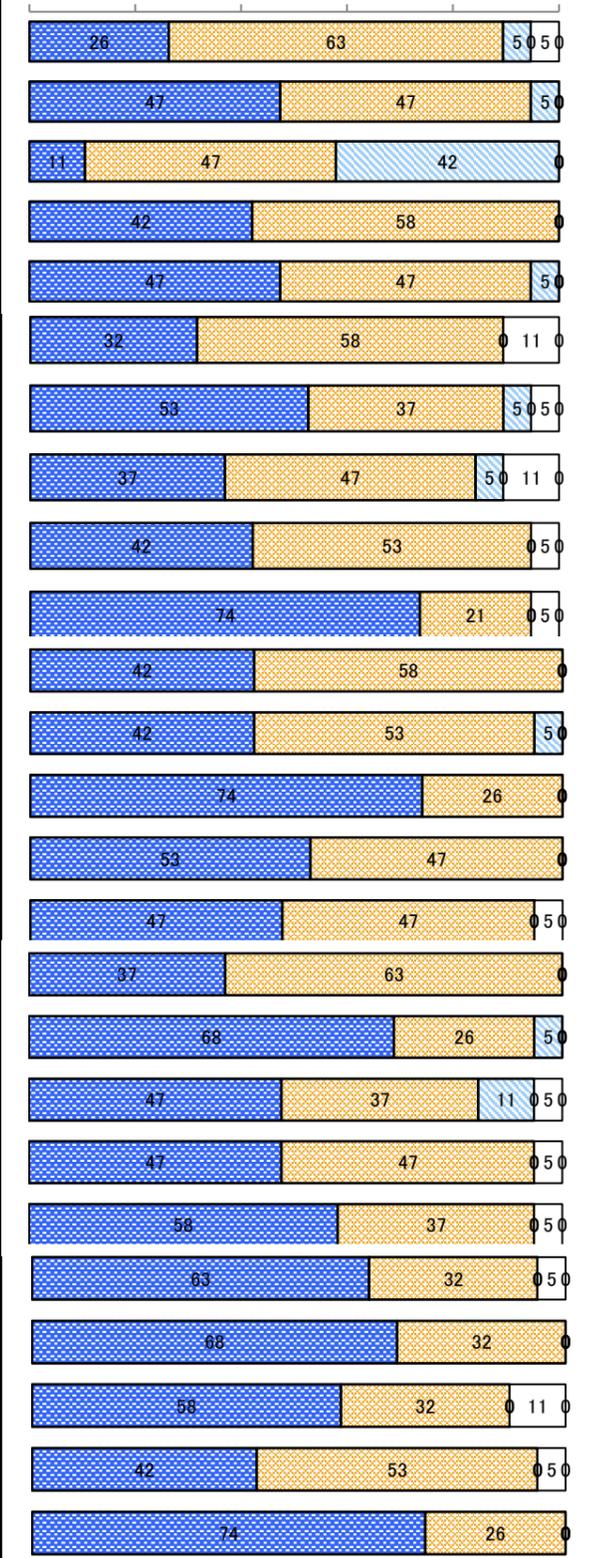
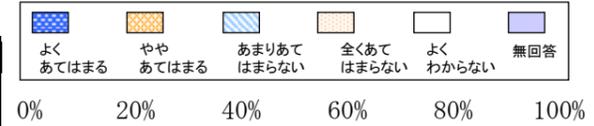


令和7年度『学校評価アンケートの結果』と『自己評価』 荒川区立第三峡田小学校

アンケートの結果			上段：児童 下段：保護者等 グラフ：教職員						
			A	B	C	D	よく分からない	無答	
学校全体の様子	1	教育目標・方針	児童・生徒や保護者等と共有できるように学校の教育目標を示し、方針を説明している。	55	29	8	1	4	3
	2	児童・生徒の様子	児童・生徒は、明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている。	70	22	2	1	2	3
	3	基本的な生活習慣	児童・生徒の服装や通学態度、挨拶など基本的な生活習慣がしっかりしている。	49	36	6	3	3	3
	4	児童・生徒理解	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	47	34	10	2	3	3
	5	健康・安全・安心	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	61	28	5	1	2	3
学力向上の取組	6	分かる授業	楽しく分かりやすい授業が実践されている。	57	30	7	1	1	3
	7	個に応じた指導	習熟度別学習等、児童・生徒一人一人の理解の程度に応じた学習指導が行われている。	62	30	3	1	1	3
	8	学習習慣	放課後の補充指導等を行うとともに、家庭での学習課題を提示する等、学習習慣の定着を図る工夫をしている。	60	25	7	5	1	3
	9	情報教育	タブレットPCなど、ICT機器を活用した教育を推進しながら、情報活用能力の育成に向けて取り組んでいる。	60	28	7	1	1	3
	10	学校図書館の活用	読書と学習に役立つ学校図書館として活用されている。	47	36	9	3	1	3
社会性・人間性の育成	11	人権教育	自他を大切に、偏見や差別を許さない豊かな人権感覚を育てる教育を行っている。	74	18	4	0	0	3
	12	道徳教育	生命を大切にする気持ちや他人を思いやる心、善悪の判断や規範意識を育てる等、道徳性をはぐむ教育を行っている。	47	30	10	4	5	3
	13	教育相談	教育相談を充実し、いじめや不登校を防止する等児童・生徒一人一人の居場所がある学校づくりに努めている。	50	26	11	4	6	3
	14	人間関係づくり	学校行事等の教育活動を工夫し、体験活動を充実させながら望ましい人間関係が築けるよう取り組んでいる。	74	15	5	1	1	3
	15	自治的な活動	学級活動や児童会・生徒会活動等で、児童・生徒が自発的・自治的に活動できるように工夫しながら指導している。	55	31	7	1	3	3
保護者・地域との連携	16	情報発信	学校便りや学年便り、学校ホームページ等で、保護者や地域の方に、学校の教育活動の様子を分かりやすく知らせている。	47	25	10	1	13	3
	17	相談への対応	児童・生徒や保護者からの連絡や相談を丁寧に受け止め、適切な対応をしている。	57	24	8	3	5	3
	18	学校への参加	学校公開週間や土曜授業日、学校行事等では、保護者や地域の方が参加しやすいように工夫している。	50	23	18	3	2	3
	19	地域との連携	地域の行事などに協力的で、連携を図っている。	39	35	13	7	2	3
	20	意見の反映	保護者や地域から寄せられた意見や要望を受け止め、学校運営と教育活動の改善に努めている。	55	28	8	1	5	3
各学校の特色ある教育	21	主体的に学ぶ姿勢	学校は、児童が主体的に学ぼうとする姿勢を大切にしている。	36	22	14	6	18	3
	22	体験学習	学校は、校外学習やゲストティーチャーから学ぶことを大切にしている。	41	19	11	2	24	3
	23	協働学習	学校は、授業で友達との話し合い活動をどの学習でも行っている。	52	18	7	0	20	3
	24	読書活動	学校は、「家読」「先生方や他学年との読書交流」などで本好きな児童を育てている。	36	16	16	9	21	3
	25	異学年交流	たてわり班活動などを通して、他学年の児童とのつながりを大切にしている。	43	24	9	3	18	3



無効票を除く(%)

無効票を除く(%)